

「人類生態学」講義グループワークについて

「人類生態学」の講義ではグループワークを行います。目的は、人類生態学に関係するテーマについての論文・資料・コラムなどを題材にして、自主学習をおこなうことにより、講義をうけるだけでは習得できない「学習の方法」を学ぶことにあります。また少人数のグループで教官と話すことにより人類生態学についての理解をふかめるといふねらいもあります。

平成18年度は、6月13日に第1回目のグループワークを行います。講義履修者は4～5人のグループにわかれ、以下に提示する4つのテーマのうちどれかを担当してください。6月13日の集合時間は9：30とします。集合時間に遅れた学生には、グループワークへの参加を認めませんので、集合時間に遅れることのないように十分注意してください（グループワークへ参加しないと単位を取得できません）。

第一回目のグループワークでは、担当教官とともに勉強するテーマについて学習のポイントを整理します。その後、グループで分担して自主勉強をおこない、その成果について7月11日にグループあたり30分の発表をおこないます。この発表が、他のグループに勉強の機会になるので、自分のグループの発表は責任をもっておこなうよう努力してください。

<グループワークの課題>

「エコロジカル・フットプリントの計算と限界」

担当教官： 渡辺知保

「クールー病について:プリオン研究の現在」

担当教官： 梅崎昌裕

「体格と栄養状態の評価」

担当教官： 山内太郎

「マラリアに対する適応ーヘモグロビン異常とマラリア」

担当教官： 清水 華

（資料は、6月13日に配布します。）